



若竹だより



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八ヵ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

社会福祉法人四恩の里創立 25周年

高松東ロータリークラブ来園

園長 宮竹 恒

2月8日、「社会福祉法人四恩の里 創立25周年及び出版記念祝賀会」を催しました。

これまで、法人を支えて頂いた関係機関、役員の皆様方を始め、多くの方にご出席を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

また、これまで法人を支える為に、ご尽力を賜りました方々にあらためて感謝申し上げます。

祝賀会に先立ち、若竹学園の子どもの達による若竹太鼓の披露を行いました。子ども達にとっては晴れの舞台であり、記念の時を共に過ごしたことは大切な記憶として残っていくことと思います。

また、祝賀会のアトラクションとして亀山学園の子ども達が明るく元気なダンスの披露を行いました。参加された方々は、子ども達の舞台を温かく見守ってくださいました。日頃より、子ども達が笑顔で生活し、健やかに成長することを願われていることを強く感じさせて頂きました。

この度、編纂しました「25年記念誌」の中には、法人の歴史と共に多くの方々の子どもの幸福を願う思いが込められております。

25年を節目とし、支えて頂いている方々の思いを大切に、子ども達と新たな未来を創ってまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程何卒、宜しく願い申します。 ー了ー

2月12日（火）高松東ロータリークラブ会員の方々が来園されました。これまで、学園の子ども達の為に、桜の植樹、ドルフィンセンターへの御招待等の貴重な機会を与えて頂いておりました。

この度は、学園の子ども達の希望を叶える為にご尽力賜りました。日頃から子ども達は、運動用具やカラオケセットが欲しいと話していました。また、学園で長く使用しているピアノの調律をして欲しいとの希望も以前よりありました。職員からも、子ども達がフットサルやソフトバレーをする際のユニフォームがあれば子ども達の励みになるのではという声があがっていました。そのような願いを全て聞き届けて頂きました。

当日は、運動用具一式と寄贈品目録を代表の子ども達に渡して頂きました。子ども達は、大変喜び、早速、利用させて頂きました。

寄贈品を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

～御寄附ありがとうございました～

高松東ロータリークラブ様

- ・運動用具一式
- ・カラオケセット一式
- ・ユニフォーム一式
- ・ピアノ調律

青峰・若竹学級だより 2月

例年、冬になると雪が積もり、喝破池の水も凍るほどの寒さですが、今年は暖かくほとんど雪が降りませんでした。しかし、この冬一番の寒さとなった2月の3連休明け、ようやく喝破池に氷が張った様子を目にすることができました。そんな寒さにも負けず、子どもたちは毎日元気に頑張っています。

節分の豆まき

小学校の園工の時間に鬼のお面をつくり、2月1日、小学生全員で豆まきをしました。香川県の名物、しょうゆ豆をつくる時にも使われる「ほうろく」という鍋を使って大豆を炒る経験もできました。香ばしい香りに中学生も興味津々。炒った豆は中学生にもおすそ分けし、皆で美味しくいただきました。



チョコのお菓子作り

小学校の家庭科でバレンタインのお菓子作りをしました。みんなとても真剣に、楽しそうに調理をしていました。完成したお菓子は中学生や学園の職員さんにもおすそわけし、喜んでもらって嬉しそうにしていました。



中学生テスト

3年生は多くの生徒が受験を終え嬉しい知らせが届く一方、まだ受験を控えた生徒もいます。受験を終えた生徒もそれぞれ次の進路へ向けて、毎日一生懸命学習に取り組んでいます。そんな中、2月12日に1・2年生の診断テストが、2月20日から22日の3日間で学年末テストが実施されました。3年生の姿に刺激を受けて、1・2年生も真剣に学習や進路に向き合う姿が見られたくましく感じられました。そして、その頑張りは少しずつ結果にも表れてきています。また、そんな中学生の姿は小学生にとっても刺激になっているようです。子どもたちの頑張りを次につなげることができるように、学校職員も一丸となって取り組んでまいります。



技術では実技のテストも行いました！

お別れ旅行

2 月 14・15 日には、1 泊 2 日で大阪・兵庫にお別れ旅行に行きました。

1 日目には、オリジナルバッグ作りをしたりイリュージョンショーを観たりしました。バッグ作りでは、思い思いのイラストを描くことから始まりました。それぞれの個性が溢れる芸術作品が出来上がっていました。



夜はホテルに泊まりました。夕食・朝食は、ホテルのバイキングで好きな食べ物をお腹いっぱい食べました。

2 日目には、ユニバーサルスタジオジャパンに行きました。ジェットコースターに乗ったり買い物をしたり、班に分かれて楽しい自由時間を



を過ごしました。学校の先生や家族へのお土産を、じっくり悩みながら選んでいる子ども達もいました。

～子ども達の感想～

最高の思い出となりました。同じ班のメンバーともたくさん話をし、仲が深まりました。(中三男児)

バイキングのごはん、とってもおいしかったし、みんなと食べれてよかったです。(中一女児)

3 月に退園する子ども達も多くいます。この 2 日間で最後に大きな思い出作りができたことと思います。



太鼓披露



2 月 8 日、花樹海にて四恩の里 25 周年祝賀会を催しました。

若竹学園

からは中学生による太鼓を披露させて頂きました。今回は、太鼓演奏から太鼓の移動まで全て子ども達で行いました。子ども達は大勢の観客の前で緊張していましたが叩いている内に緊張が解け最後にはやりきった表情をしていました。



劇団四季ミュージカル

2 月 16 日多度津市民会館で行われた劇団四季のミュージカルに、秋山興産株式会社様よりご招待を受けました。初めてミュージカルを体験する子どもが多く到着前から目を輝かせていました。いざ開演すると統一された踊り、綺麗な歌声、会場を盛り上げる構成などどれも見入っていました。

会場全体で♪王様の耳はロバの耳～♪と歌う場面では恥ずかしそうにしていた子ども達ですが大きな声で一緒に口ずさんでいました。



職員スポーツ大会

平成 30 年度の本部研修は、座学ではなく、職員の笑顔・元気をテーマにした法人全職員で取り組めるスポーツ大会を企画しました。企画者を各施設より選出し一緒に計画していきました。楽しく職員交流ができることを一番に考えました。業務の都合上、全員参加は難しくA・Bの2つのグループに編制し2日に分けて行いました。

Aグループでは運動会を開催しました。障害物競走やチャンバラを始めとした競技があり、童心に帰った気持ちで全力で参加していました。



チャンバラの試合では、大人同士が1対1で肩

に付けた紙風船を割り合いました。お互いが、割られないように相手の剣を上手く防いだりするなどの攻防戦が見られ、手に汗握りました。



Bグループでは、卓球とソフトバレーを行いました。2チームに分かれ、普段の職場のメンバーとは違うメンバーで、協力し合いたくさん試合をしました。ただ試合するのも味気ないので卓球に使うラケットをタンバリンなどの道具に変えてみるなど、ユーモアあふれる工夫をしながら楽しみました。最初はぎこちない様子もありましたが、次第に白熱し、子ども顔負けなくらい熱中しました。



普段はあまり交流のない職員同士でしたが、力の限り楽しみ他の施設の職員と力を合わせている様子を見

ていると、全職員で協力してお互いを支え合いながら子ども達へのより良い支援を考えていきたいと思いました。



2月行事

8日	25周年記念祝賀会
3日・17日	図書館学習
10日	食育・バレンタインデー
14日から15日	14・15日 お別れ旅行
23日	避難訓練

在籍人数

平成 31 年 3 月 1 日現在

区 分		県内 (人)	県外	合計
			(人)	(人)
男 子	小学生	5	0	5
	中学生	4	3	7
	計	9	3	12
女 子	小学生	2	0	2
	中学生	4	2	6
	計	6	2	8
合計		15	5	20

編集後記 インフルエンザ等が流行っていますが、子ども達が元気に過ごせるよう、たくさん一緒に遊んでいきたいと思ひます。

児童指導員 酒井

第 300 発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒